

一般質問



湖南市活性化



みらいの風 ● 望月 卓 議員

問 (仮称)平松のウツクシマツ自生地保全活用協議会について

答 この協議会は、本年度設立する予定をしております。協議会の設立時期・メンバー構成につきましては早い段階での公表を検討しています。ウツクシマツ育成については、協議会の中で、委員の方々から意見をいただきながら、保全活用計画に基づいた各種保全事業を実施していくこととしていきます。なお、「平松のウツクシマツ自生地保全活用計画」は、現在、生涯学習課が文化庁への認定申請の手続きを行っています。



育成・整備が進む自生地!

問 緊急情報、避難指示(警戒レベル4)発令について

答 本市では、まず①危険から逃れる行動を取る②身の安全を確保できる場所へ避難の初期行動を推進。

避難できる場所として、指定緊急避難地域の防災拠点・被災者の当面の生活空間として活用できる施設に、指定避難所の開設を想定しています。災害発生時には、災害対策本部を設置し、災害の種類規模、発生場所、被害状況等を基に人命救助を主体に対応するとともに、避難地域と避難者数を予測し、避難所を開設します。同時に、1か所の避難所に避難者が集中するなどの情報も関連部署が共有し、各避難所における状況を的確に把握し、災害の状況にも合わせて、市民の皆様を安全に避難誘導できるよう努めます。



コミュニティバスの今後について



無所属の会 市民の力 ● 松原 栄樹 議員

問 コミュニティバス「めぐるくん」の利用者が少ない3路線を休止し、その代わりにデマンド交通タクシーへ移行したいとの計画ですが、どこまで進んでいますか。

答 現在、代替対策として、予約制小型自動車乗合タクシー事業の実証運行に向けて検討中です。また事務手続きを進めています。今年度中に実証運行できるように、湖南・甲賀地域で事業許可を持つているタクシー事業者の中から選定し、対象地域となる9自治区での説明会を開く予定で進めています。

問 地域コミュニティについて

答 地域運営組織及び、まちづくり協議会と区の組織見直しはどのようになっているか。

平成29年度から区

長会を中心に地域まちづくり協議会と検討を重ねていただきました。今年度もワークショップや学区内検討会議を実施し、「新たなコミュニティプランの作成」を目標として、それぞれの役割や連携について検討を進めています。課題が山積する今日、自分のことは自身で解決する「自助」と「自分たちのまちは自分たちでつくる」を基本理念とした共助による地域運営を目指して進めます。そして、小学校区での地域運営を確立した上で、大きな生活圏域での小規模多機能自治を確立していきたいと考えています。

問 市の職員採用計画について

答 デジタルに関心を持った人材の活用・育成は。

検討していきます。